

今この人と

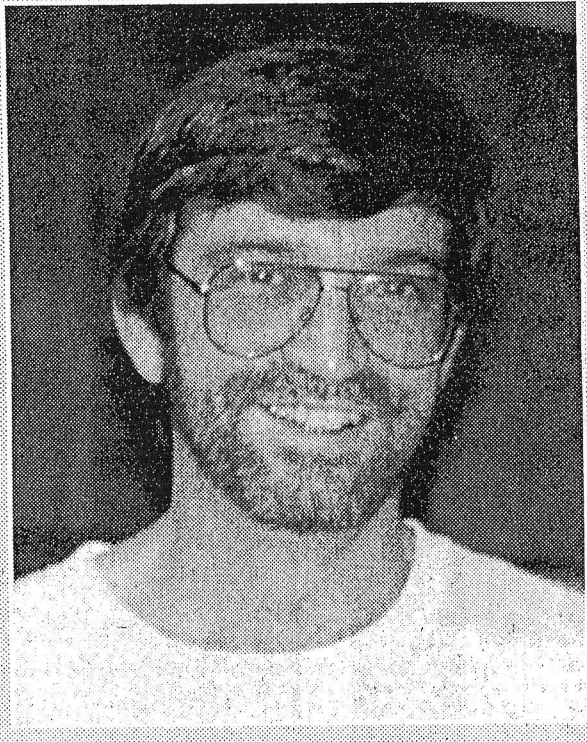
わずか十八歳で、一つの書き直した力作だ。

大きな選択をした。ベトナム戦争への良心的兵役拒否。一昨年、その時の体験を、英語教育テキスト「THE MANNY ROAD」に「空軍なら銃を取ることはないから」と説得され入隊した。そのころ、オハイオ州のセントステート大で反戦デモをしていた同世代の学生四人が射殺され、何人ものけが人が出た。「自国の軍隊が国民に銃を向ける。もうアメリカが信じられなかった」。

体験はテキストだけでなく、英語小説「LOOKING FOR THE SUMMER」(権書房)という作品にもなっている。二十年余りの間に八回

ロバート・ノリスさん(47)

ベトナム戦争出兵拒否の体験をテキストに



自分を信じて行動を

ムを受けさせられた。出所後は、自分のとった行動を両親や世間にもうまく説明できずに批判された。ベトナム戦争が世間話に頻繁に上

り、就職するときには参戦の経験を問われる時代。『自分の行動は本当に正しいのか』『迷いが出てきたのか』「迷いが出てきたとき、自分で自分に自信がも

聞き手ひとこと

沖繩県にある米軍嘉手納基地近くの飲み屋で、退役軍人と一緒に「上を向いて歩こう」を歌い仲良くなったことがあった。酔ろにつれ、ベトナム戦の自慢話が始まったので困った。理由は、英語ができないので議論できなかったこと、弱い国の一般民衆の苦しみには目を向けず、強国であること

を続けながら、パリから革命前のイランやアフガニスタン、貧困に苦しむインドへ十カ月間、「アイデンティティーを求める旅」に出たという。三十一年近い歳月をかけて、一度失いかけた自信を結実させ、当時から志していた小説を四十代半ばに仕上げた。自身の体験をテキストにしたのは「どの本も学生も就職活動など悩まは大きい。いつの時代も十八歳ごろは、経験も自信もないが、自由や独立をほしがっている時期だ」と教えて書き上げた。自身を温かい目で見守る目は温かい。

(社会部・与那嶺一枝)

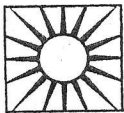
Nishi Nihon
Shinbun
Sept. 7, 1998

福岡

- 福岡本部
福岡市博多区博多駅前
0番号内 7-7411-1131
社会部・報道センター
411-1132
FAX 461-0607
経済部 411-3711
FAX 411-1142
学芸部 411-1221
FAX 481-6552
運動部 411-1500
FAX 452-0895
写真部 411-0903
さんさんネット 411-0904
FAX 413-7096
企画部 411-1137
FAX 481-3428
販売部 411-2659
広告部 411-1321
事業開発室 411-0900
FAX 411-0957
福岡西支局 322-6505
FAX 324-0801
太宰府支局 928-8130
FAX 928-8640
宗像 37-2566

- ◎ASA(販売所)
東多区 607-4321
博多区 431-1522
中央区 781-0355
南区 561-5952
城南区 801-6558
早良区 864-4552
西区 881-0391
野城日 503-1234
大野日 582-6165
春太府 928-6161
甘木郡 24-3562
小宗郡 73-2282
古賀郡 36-6569
筑紫野 942-2592
志免野 922-5343
前原 935-2624
323-5323

- ◎ご購入の申し込みは
0120-33-0843
(フリーダイヤル 平日10~18時)
◎広告は 441-1211
(福岡朝日広告社)
◎オリエントは 526-1231



「きょうの天気」

向 西
風 北東
予 想 最 高 最 低
気 温 32 度 22 度
最 高 最 低
湿度 30 度 65 度

筑後
福岡
市